

はなむけのことば



ご卒業おめでとうございます。

今日までのたくさんの思い出とともに、旅立ちの時をむかえる皆さんを心から祝福し、はなむけのことばを贈ります。

皆さんの学校生活のうち、この2年間は、社会のあり様に変化し、常に新型コロナウイルス感染症への対策が求められ、皆さんにとっても生活が一変したことと思います。こうした日々を乗り越えてきた皆さんが、今後も未来に向かって夢を抱き、その実現に向けて歩み続けていくことを信じています。

そのような中、昨年、1年間延期されていた東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。無観客での開催となりましたが、選手たちの力強くひたむきな姿が、私たちに多くの感動をもたらしました。特に、パラリンピック競技大会は、2004 年アテネ大会に次いで史上2番目となる 51 個のメダルを獲得し、選手の皆さんがスポーツと真摯に向きあう姿がとても印象的でした。

「パラリンピック」という言葉は、後に第2回パラリンピック大会と認定された 1964 年東京大会で初めて用いられた呼称です。当時の日本には、障がい者スポーツという概念がなく、障がい者にスポーツはできないのではないかとされていました。1960 年に医師の中村裕さんが、リハビリテーションの研究のためにイギリスに派遣された時、パラリンピックの父と呼ばれるルードウィッヒ・グットマン博士が治療にスポーツを取り入れ、成果を上げているのを目の当たりにしました。帰国後、中村さんは、当時多くの反対がある中、日本の病院の治療にも スポーツを取り入れました。さらに、様々な困難を一つひとつ克服し、イギリスへの訪問から4年後に、身体障がい者の国際スポーツ大会の第2回目を東京大会として、アジアで初となる開催にこぎつけました。

実現不可能だと思われることでも、信念を持ち続け、強い意志で一つひとつの困難に立ち向かうことで、現実のものとしていくことができるのです。

皆さんは、これまでの学校生活の中で、様々な困難を、時には一人で、時には友人と力を合わせ協力し合って乗り越えてきたのではないのでしょうか。それらの経験をいかして、輝かしい未来に向かって、さらに力強い一歩を踏み出してください。

今後の皆さんの健康と活躍を祈って、はなむけのことばとします。

令和4年3月 神奈川県教育委員会
教 育 長 桐 谷 次 郎

卒業式祝辞

校 長

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんが、此の地で3年間学び、今日を迎えたことに、教職員を代表して心から祝意を述べさせていただきます。また、今日を迎えるにあたり保護者の皆さんに、祝意を述べると共に、本校の教育活動にご理解、ご支援をいただき、心から御礼を申し上げます。

今回の卒業式は、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症のまん延防止の関係で列席する方を制限するなか開催され、本来、ご参加いただく保護者、関係者、来賓の方々のお気持ちを察すると、校長としては遺憾でなりません。

さて、本日3月9日は何の日かという、記念切手の日や、レコード針の日などありますが、感謝の日でもあります。愛媛県の横山重子氏が3と9の語呂合わせで考え、記念日に制定されました。当然、皆さんは今日まで育ててくれた保護者に感謝することと思います。また、今日はヨーロッパの人々にとってアメリカが、新しい大陸と認識させたイタリア人航海士アメリゴ・ヴェスプッチの生誕の日でもあります。アメリカ大陸に初めて到達したヨーロッパ人はコロンブスですが、アメリゴ・ヴェスプッチは、スペインやポルトガルの港から出港して南米を探検し、ヨーロッパにとって北米・南米が新しい大陸であると論文『新世界』を発表しました。さらに、3月9日にはロックバンドのレミオロメンが「3月9日」という楽曲を出しています。本来はメンバーの共通の友人の結婚式を祝うために作られた楽曲ですが、卒業式日に近いこともあり、小中学校では卒業式や合唱などでよく歌われています。2004年にリリースされ、卒業式の定番ソングとなり、2021年12月調査の「2022 卒業ソングのおすすめ人気ランキング」の1位に選ばれています。曲のなかに私の好きな歌詞があります。

「瞳を閉じれば あなた(たち)が
まぶたのうらに いることで
どれほど強くなれたでしょう
あなた(たち)にとって私(たち)も そうでありたい」

今日、皆さんはこの地から出港していきます。皆さんと過ごした3年間を振り返って、私たち教職員は更なる学校づくりに、今後も精進してまいります。

本校は、昭和3年(1928年)に創立された鎌倉実科学校から市立、県立の移管により幾度か校名を変え、現在まで90余年の歴史を持つ伝統のある県立高校です。あと6年で創立100年を迎えます。本校の伝統を受け継ぎ、育てていくのは、今日卒業する皆さんです。心から今後の皆さんのご活躍を祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本当にありがとうございました。